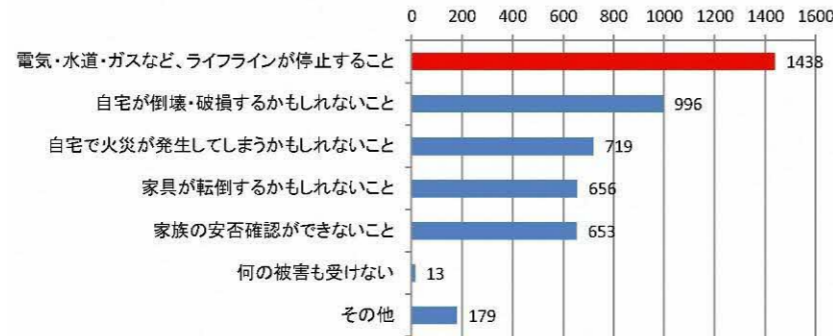


● まちの防災について

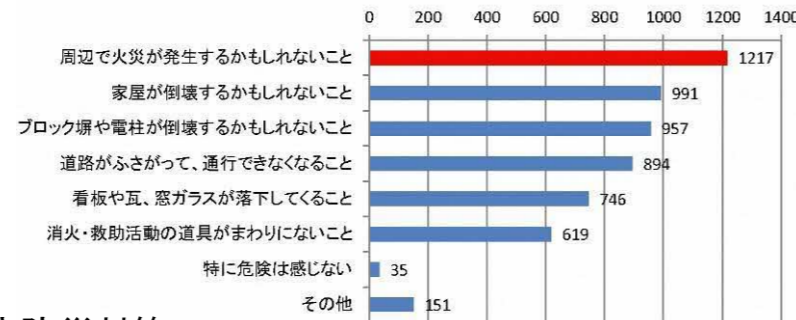
問9. 大地震が発生した場合、「あなたご自身」や「ご自宅」で、心配なこと(複数回答)

「電気・水道・ガスなど、ライフラインが停止すること」が、1,438件と最も多く、全回答者1,651件のうち87.1%が心配なこととして回答。次いで、「自宅の倒壊・破損」が996件、「自宅の火災発生」が719件と多い。



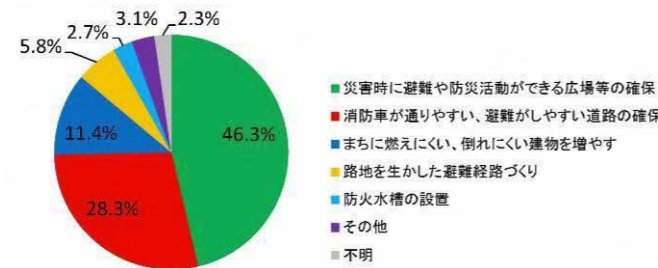
問10. 大地震が発生した場合、「まわり」で、心配なこと(複数回答)

「周辺での火災」が、1,217件と最も多く、全回答者1,651件のうち73.7%が心配なこととして回答。次いで、「家屋の倒壊」が991件、「ブロック塀・電柱の倒壊」が957件、「道路の閉塞による通行賦課」が894件と多い。



問11. 特に重点を置いて検討すべき防災対策

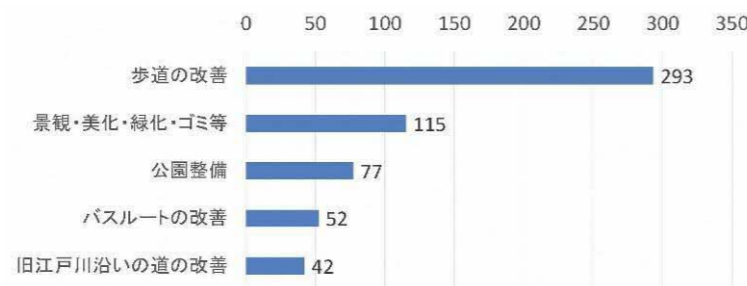
「災害時に避難や防災活動ができる広場等の確保」が、46.3%と最も多く、次いで、「消防車が通りやすい、避難がしやすい道路の確保」が28.3%、「まちに燃えにくい、倒れにくい建物を増やす」が11.4%と多い。



問12. 当代島における取り組みについてご意見・アイデア(自由記載)

たくさんの意見の中、特に多かった5つを紹介。

最も意見の多かった「歩道の改善」では、歩道の狭さなどについて改善を求める意見が多くありました。その他、「景観・美化・緑化・ゴミ等」、「公園整備」、「バスルートの改善」、「旧江戸川沿いの道の改善」についても多くの意見がありました。



アンケートへのご協力、誠にありがとうございました

浦安市 都市整備部 市街地開発課  
〒279-8501 浦安市猫実一丁目1番1号 TEL 047-712-6564(直通)

「当代島地区のまちづくりを考えるアンケート」の集計結果

平成30年12月

● 調査の概要

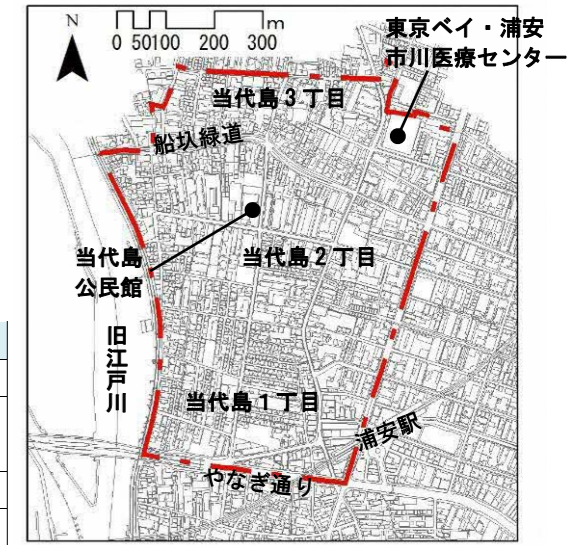
浦安市では、地区の生活環境や防災面の向上に向けたまちづくりについて検討するため、地区における現在の課題や地域ニーズについて、地区の皆様の意見を把握するアンケートを下記のとおり実施しました。

①調査の対象・期間

- 調査対象：当代島地区に居住する世帯(5640件)
- 調査期間：平成30年3月3日(土)～3月19日(月)

②回収の結果

町丁目	配布数(件)	回収数(件)	回収率(%)
当代島1丁目	2,033	487	24.0%
当代島2丁目	2,370	783	33.0%
当代島3丁目	1,237	351	28.4%
不明	—	30	—
全体	5,640	1,651	29.3%



対象範囲(当代島1・2・3丁目)

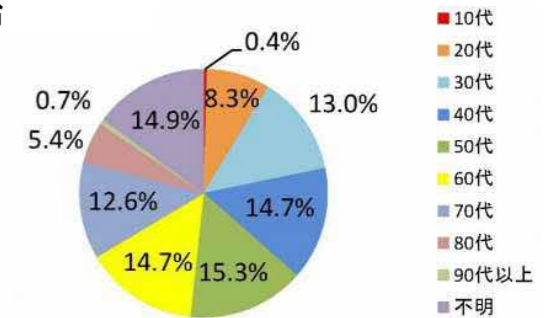
● 回答者(1,651件)の内訳

回答者の年齢層は、各世代、大きな偏りなく回答有。

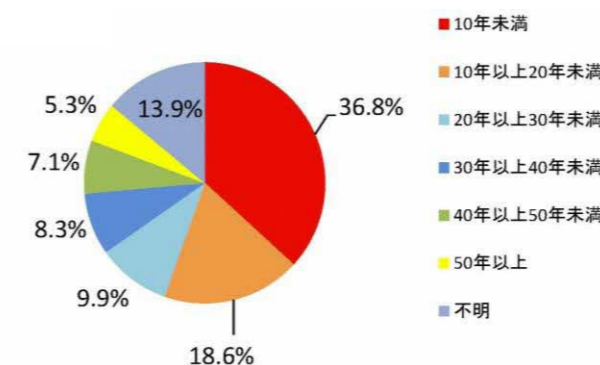
世帯構成は、親子世帯が33.4%と最も多く、次いで単身世帯が28.7%の回答。

居住年数は10年未満が36.8%と最も多く、次いで20年未満が18.6%。20年未満の居住が半数以上。

年齢



居住年数



世帯構成

